



前東京都議会議員 にしの まさひと

西野正人

西野正人友の会
活動報告No.50

発行所／西野正人友の会
発行日／令和7年6月2日

事務所

〒191-0031 東京都日野市高幡 2-39

電話：042-506-9712

FAX：042-506-9713

Mail：nishino.masahito@lapis.plala.or.jp



プロフィール

昭和 35 年日野市生まれ。日野第四小学校、日野第一中学校、日本大学附属明誠高等学校、明星大学人文学部経済学科卒業。

平成 18 年日野市議会議員初当選、4 期連続当選、第 29 代・30 代日野市議会議員。令和 2 年都議会議員初当選。令和 3 年都議選で惜敗。

一日一日を大切に生きられる東京！

■ 西野正人友の会では、「一日一日を大切に生きられる東京！」をテーマに都政に再び挑戦する西野正人さんの取り組みについて特集しご報告します。

物価高など市民の切迫した課題に縦割り行政の「壁」を超えて取り組みます

物価高 対策



- 都議会自民党・都民ファ・都議会公明党の要望により実現！
東京都は水道代の基本料金をこの夏限定で4ヶ月間無償化します
- 政府備蓄米の放出でお米の価格の適正化を実現します
- ガソリン価格の 10 円 / リットル引下げなど燃料費の価格抑制を進めます
- 電気・ガス料金への補助（7～9 月）実施に向け取り組みます
- プレミアム付きカワセミ商品券などへ都からの補助を拡充し、
日野市の支援策を後押しします

子育て 支援



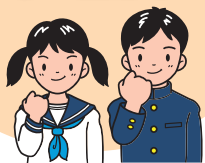
- 第1子保育料も完全無償化します（令和7年9月開始予定）
- 公立小中学校の学校給食無償化の自治体の負担を削減し、
都からの支援を強化します
- 保育、家事、習い事、塾など子育てサービスなどへのポイント
支給により、家計負担の削減につなげます

高齢者 支援



- 高齢者の日常の交通手段を、路線バス、ミニバス、IoT などの
新たな技術を活用した AI オンデマンド交通も検討し確保します
- がんや認知症の簡易検査キットを配布し、早期発見や受診に
つなげることで、高齢者の健康づくりをサポートします
- 赤字が続く市立病院の経営建て直しを推進するとともに、都から
の支援を要請します
- 日野市が行っている高齢者への運動事業を拡大・充実します
- 高齢者の社会参加や就労支援を拡充します

次世代 支援



- 貸与型の奨学金から給付型奨学金の拡大により、若者の可処分所得を増やします
- 大学や研究機関と連携し、様々な社会課題の解決に向けた学術支援を行います
- 将来を支える技術職の育成を支援し、人材を確保し人手不足対策につなげます
- スタートアップを起爆剤としたイノベーションを創出します

経済 対策



- 日野市の財政非常事態を早期に解消し街づくりを推進します
- 物価上昇を超える賃上げを実施する中小企業に対し、大企業との賃金差をなくすように支援します
- 中小企業が行う従業員の住居手当の支給など、可処分所得を増やす取り組みを強力に後押しします
- 国道20号バイパスや都市計画道路の整備、多摩都市モノレールの延伸を促進し、日野市に賑わいと活力を創出します

安心 安全



- AIを活用したモニタリングの強化などにより、SNSを使った詐欺、オンラインカジノなど様々な犯罪、詐欺から都民の財産を守ります
- 防犯カメラの設置を促進し、闇バイト強盗などから都民の生活を守ります
- 多摩丘陵の危険地域（都により指定済み）を、東京都の急傾斜地崩壊対策事業により整備を進めます
- 多摩川・浅川の不適格堤防の整備をさらに進め水害から守ります

日野市・東京都・国と連携し 財政非常事態宣言の解除を！



日野市の財政が悪化し、財政非常事態宣言がなされています。毎年必ず発生する固定的な経費が大きくなり、新たな事業を行うことができない状態です。現在、区画整理事業への補助金も削減されるなど、街づくりが減速しています。日野市独自で全てを解決するのは困難ですが、国と東京都との連携を強化し、適切な財政支援を受けることにより街づくりを前進させ、経済の好循環を生み出すことが大切です。